

○令和3年度の主な取組

1 未病バレー「ビオトピア」の活用

- me-byoエキスパラザの相談機能を強化
- 未病改善のための体験セミナー等を開催
- ブルックス、日本郵便、ビオトピア財団との連携協定を締結



2 広域案内板(未病改善スポット案内サイン)の設置

- 道の駅足柄・金太郎のふるさとと瀬戸屋敷に設置

3 県西地域の未病改善情報の発信

- 特設ホームページやSNSで情報発信、ウェブ広告の実施
- 暮らしの中での未病改善の実践を紹介する動画を作成・発信



4 広域ワーケーションの推進

- テレワーク可能な施設等をホームページで発信
- ウェブ広告によるホームページへの誘導

5 サイクリングマップの作成

- 2市8町の広域的なサイクリングマップを作成、周知。専門誌に掲載
- サイクリングコンピュータに使用可能なマップデータの提供

6 地域活性化のための議論の場の取組み

- 12月11日にオンラインでキックオフ・シンポジウムを開催
- フェイスブックを活用した議論の場の設置



県の取組②

○令和3年度の主な取組

7 「未病いやしの里の駅」の取組み

- 新規登録の促進(3月9日現在270施設(連携協定に基づく郵便局55局含む))
- パンフレット・割引クーポンの作成

8 ウォーキングマップの作成

- 全体で約7万部増刷。83コースを設定中(休止コース含む)

9 SNSによる情報発信の強化

- フェイスブック、ツイッターによる情報提供を充実
(情報発信回数を従来の2~3倍程度に充実)



○令和4年度の主な取組

上記に加え、

- ・広域ワーケーションのモデル事業
- ・「体験」による未病改善の実践をテーマとした誘客キャンペーン
- ・サイクリングマップのコース追加 などを実施